

あとがき

臨床眼科 9 月号をお届けします。今月号では第 65 回日本臨床眼科学会講演集の 7 回目となります。この号が皆さまのお手許に届く頃はもうすでにロンドンオリンピックも遙か以前に終わり、第 66 回の臨眼総会が目前と言ったところでしょうが、昨年の臨眼で発表された報告の原著に目を通して間接的に臨床経験と考察を共有することで眼科の認識を深めるのも一興かと思えます。

今月の特集は佐藤幸裕先生による「糖尿病網膜症に対する網膜光凝固の新しいエビデンス」です。前増殖糖尿病網膜症に対して無灌流領域への選択的光凝固の有用性と問題点が分かりやすく解説されています。この研究は日本糖尿病眼学会が行った RCT（無作為臨床比較試験）の結果で、選択的光凝固の効果については世界で最初の研究となります。私も当学会員としてこの研究に参加する立場にありましたが、諸般の事情により 1 例しかエントリーできず、わが身の不明を恥じております。佐藤先生をはじめ、糖尿病網膜症治療検討小委員会のメンバーには敬意を表したいと同時に、日本でもこのような多施設研究がさらに多く行われ、新しい知見が世界に発信されるようになることを期待します。また、連載の「つけよう！神経眼科力」では頭頸部外傷後遺症による外眼筋麻痺への対応が石川 均先生によって解説されています。大学で眼内疾患を専門に診ている者としては神経眼科はどちらかという敬遠しがちです。眼内疾患だと様々な検査法によって可視化が可能ですが、神経麻痺となると勝手が異なるというのが最大の理由ではないでしょうか。そのような方々にとっては、この連載が守備範囲を神経眼科へと効果的に拡大させるのに最適な方法ではないかと自負しています。「網膜剥離ファイトクラブ」も脈絡膜剥離を伴った網膜剥離についてのファイトあふれる検討です。理詰めの治療方針の検討にはいつも感心させられます。最後に「生理活性物質」の連載もいよいよ大詰めに近づいてきました。今回は炎症性疾患に関するサイトカインのシリーズ第 2 弾となります。秋の勉強シーズンの開幕でもあります。

(中澤 満)

編集顧問	清水弘一	塚原 勇	馬嶋昭生	増田寛次郎	大野重昭	玉井 信	三宅養三
	西田輝夫	水流忠彦					
編集委員	根木 昭	寺崎浩子	中澤 満	坂本泰二	鈴木康之	天野史郎	

臨床眼科 (第 66 巻 第 9 号)

2012 年 9 月 15 日発行 (毎月 1 回 15 日発行)

定価 2,940 円 (本体 2,800 円 + 税 5%)

2012 年年間購読料
冊子版 42,080 円
冊子 + 電子版/個人 47,080 円 冊子 + 電子版/共有 53,400 円
電子版/個人 42,080 円 電子版/共有 48,400 円
増刊号を含む 13 冊, 税込, 送料小社負担

発行 株式会社 医学書院

代表者 金原 優

〒113-8719 東京都文京区本郷 1-28-23

電話 本誌編集室 (03) 3817-5706 FAX (03) 3815-7802

E-mail: ringan@igaku-shoin.co.jp

販売部直通 (03) 3817-5659・5660

振替口座 東京 00170-9-96693 番

印刷所 三報社印刷(株) 電話 (03) 3637-0005

広告申込所 (株) 文京メディカル 電話 (03) 3817-8036

- ・ Published by IGAKU-SHOIN Ltd., 1-28-23 Hongo Bunkyo-ku, Tokyo © 2012, Printed in Japan.
- ・ 本誌に掲載された著作物の複写・複製・転載・翻訳・データベースへの取り込みおよび送信 (送信可能化権を含む) に関する許諾権は医学書院が保有しています。
- ・ 本誌を無断で複製する行為 (複写, スキャン, デジタルデータ化など) は, 「私的使用のための複製」など著作権法上の限られた例外を除き禁じられています。大学, 病院, 診療所, 企業などにおいて, 業務上使用する目的 (診療, 研究活動を含む) で上記の行為を行うことは, その使用範囲が内部的であっても, 私的使用には該当せず, 違法です。また私的使用に該当する場合であっても, 代行業者等の第三者に依頼して上記の行為を行うことは違法となります。
- ・ **JCOPY** < (株) 出版者著作権管理機構 委託出版物 >
本誌の無断複写は著作権法上での例外を除き禁じられています。複写される場合は, そのつど事前に, (株) 出版者著作権管理機構 (電話 03-3513-6969, FAX 03-3513-6979, info@jcopy.or.jp) の許諾を得てください。

担当 松井・鶴淵・安部